

よなばる

No. **108** 号

平成27年12月15日発行

あなたと
町政を結ぶ

議会だより



決算の認定について.....	2 P
現場視察.....	3 P
決算審査.....	4 P
一般質問	5 P~17 P
行政視察受入／一般会議	18 P~19 P
議決一覧表(賛否一覧)	20 P

9月定例会
9月7日開催

表紙写真：約70年前当時の航路
国頭村⇒うるま市⇒与那原町をたどって
東浜マリナーナへ入港したマーラン船(山
原船)＝平成27年11月5日(木) 撮影

9月定例会は、9月7日から30日まで24日間の会期で開かれました。その中で付託された平成26年度一般会計決算及び各特別会計決算については、総務財政・建設文教の両常任委員会にて審査を行い、全て認定するものと決定しました。

また、本定例会では議案18件、報告2件、同意1件、陳情3件が提案され、全て可決となりました。 ※陳情は採択

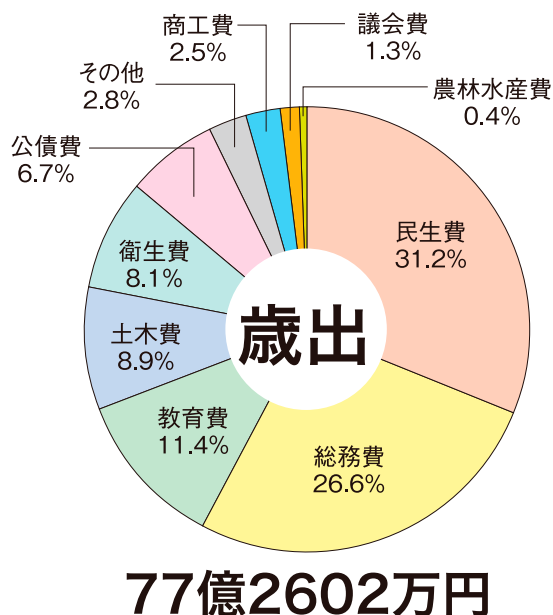
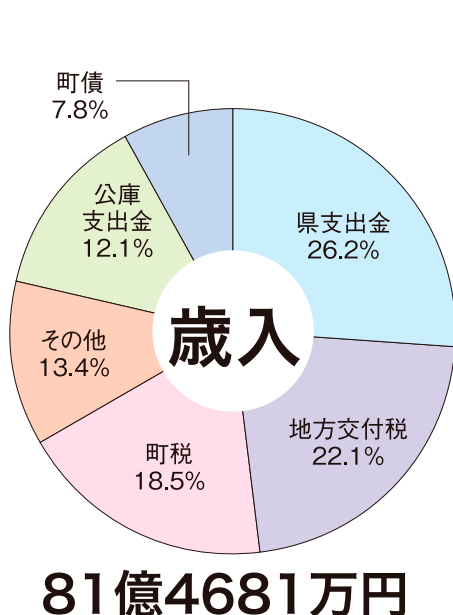
平成26年度一般会計決算 **4億2079万円(黒字)**
 特別会計 4会計 **3543万円(黒字)**

認 定

各会計決算比較表

		平成26年度	平成25年度	増減額	増減率
一般会計	歳入	81億4681万円	69億2907万円	12億1774万円 増	17.5% 増
	歳出	77億2602万円	68億6120万円	8億6482万円 増	12.6% 増
国民健康保険特別会計	歳入	23億2043万円	23億4723万円	2680万円 減	0.1% 減
	歳出	23億1775万円	23億4014万円	2239万円 減	0.1% 減
後期高齢者医療特別会計	歳入	1億1435万円	1億869万円	566万円 増	0.5% 増
	歳出	1億1397万円	1億813万円	584万円 増	0.5% 増
公共下水道事業特別会計	歳入	5億9585万円	5億6174万円	3411万円 増	0.6% 増
	歳出	5億8547万円	5億4670万円	3877万円 増	0.7% 増
水道事業会計	収益的収支 歳入	4億4738万円	4億1003万円	3735万円 増	0.9% 増
	資本的収支 歳出	4億2539万円	3億8762万円	3777万円 増	1.0% 増

一般会計歳入歳出決算



決算審査の為、現場視察を行いました。議員の目で直接見ることで審査の参考としています。



軽便鉄道跡地整備事業 事業費 1667万円

平成27年1月に開館した軽便与那原駅舎内を議員全員で視察しました。駅舎内の展示資料等について担当課より説明を受けました。

港東浜線橋梁下部工工事 事業費 2億5943万円

板良敷沿岸線(知念高校前)～東浜Bブロックとを結ぶ予定で現在工事中の現場を議員全員で視察しました。平成28年12月に橋梁開始予定となっております。



御殿山新島線橋梁工事 事業費 6499万円

御殿山広場裏に架かる世持橋の替え工事完了箇所を議員全員で視察しました。御殿山付近の歴史的背景や景観にも配慮した橋梁へと整備されております。

与那原・西原町漁業協同組合 水産物荷捌き施設 事業費 2億3133万円 (内町補助1321万円)

先日(27年11月)完成した当添漁港内の水産物荷捌き施設を建設文教常任委員会にて視察しました。新施設の導入により、水揚げ作業の効率化が図られるほか、衛生管理型の施設となり、作業の安全性と水産物の衛生管理が可能となりました。



9月定例会においては、平成26年度決算について総務財政常任委員会、建設文教常任委員会の2つの委員会にて審査を行いました。

※審査内容から一部抜粋して掲載しています。

総務財政常任委員会

● 軽便与那原駅舎の活用について

問 軽便与那原駅舎について、観光のみでなく教育的視点で活用を考えられないか。

答 教育的視点と歴史の継承の場としての活用を考えている。現在、教育委員会から軽便の映像等を学校で使いたいとの話も聞いている。

● 特定保健指導の職員数は足りているか

問 特定健診受診後の特定保健指導を行う職員は足りているか。

答 現状は保健師正職員3人、嘱託職員2人、管理栄養士正職員1人、嘱託管理栄養士3人、合計9人で特定保健指導を行っているが、足りないと感じている。国民健康保険の財源は厳しいため、職員を増やすことも難しい。国でも施策を考えてほしい。

問 医療費削減のためにも、特定保健指導は大事である。必要な人員確保に努力してほしい。

● ふれあいサロンの利用状況は

問 地域自立支援事業のふれあいサロンについて、利用状況はどうか。

答 年間の利用者数は延べ1,450名。土、日、公休日を除く毎日244回開催し、1日約6～7名の利用者がある。

問 町の高齢者人口からすると利用者が少ないのではないか。周知の方法やメニューに工夫が必要ではないか。

答 社会福祉協議会の広報誌に掲載しているが、町の広報紙へも掲載したい。また、デイサービスを利用していない方々への周知を図っていききたい。

※ふれあいサロンについては与那原町社会福祉協議会または役場福祉課へお問い合わせください。

与那原町社会福祉協議会 ☎945-3016

与那原町役場 福祉課 ☎945-1525

建設文教常任委員会

● 下水道の整備計画について

問 MICEが5年後に稼働することを踏まえ、それまでに下水道の接続、整備が完了できるよう進めて頂きたい。沖縄県やサンライズ推進協議会等にも強く申し入れのべきだがどう考えるか。

答 指摘のとおり、沖縄県、サンライズ推進協議会等にも相談しながら前向きに取り組んでいきたい。

● 軽便与那原駅舎の集客数について

問 軽便与那原駅舎について、当初の来客数に比べると、成果が落ちているが、どうなっているのか。

答 当初よりも落ちていると認識している。原因として、PR不足、集客のための活用方法を考える必要があったと考えている。今年度中は町運営で集客を増やせるよう努力していきたい。その結果を踏まえて次年度以降、指定管理も含めて検討していく。

津波対策、避難経路の進捗状況は



質問

港、東浜線（橋梁）の津波対策の現状はどうなっているか。避難経路の案はできているか、進捗状況はどうなっているか。

石川農水環境安全課長

同様な

質問が平成26年6月議会に通告されており、その後、隣接する東の森保育園分園の専用避難口を知念高校のフェンスに設置し、知念高校の敷地内を利用して避難所へ向かうことの協議は既に済んでおります。しかしながら、マリンタウンBブロックを含む東浜区の住民や板良敷沿岸線を利用する町民が知念高校の敷地を利用しての避難口や避難道の整備については対策が講じられていないのが現状でございます。今後、



東の森保育園分園横の避難口

早急に知念高校と協議し、対応していきたいと考えております。開通、供用開始を待たずに早急に協議していきます。ただ、東浜区民のみならず、沿岸線、車両等を利用する方はいろいろありますので、東浜地区の開通を待つてというだけでなく、沿岸線を利用する方に対しても周知できるように、今後対処していきたいと思っております。

綱がる商品券の販売に対して工夫が必要でなかったか

質問

①一週間で完売されたと聞いておりますが、早すぎると思いませんか、その要因は。②本町のプレミアム率が30%、他市町村の多数は20%だが、なぜ30%に設定したか。

比嘉観光課長補佐

今回の綱が

る商品券につきましては、9日間で完売となりました。要因としては、近隣の自治体と比較して30%と高いプレミアム率を設定したことだと思えます。②の質問ですが、プレミアム率の設定は、2月に商工会にこの事業を補助して実施することが決まり、プレミアム率において、前回の商品券と差別化を図ろうと、前回10%に対して、今回30%に設定したんですが、そうすることにより近隣市町村との差別化を図って販売促進となることを考えたんですが3月に南部市町村会の副市町村長会議がこの率を統一した

上の森公園に植樹ができないか

質問

①観光文化施設ができる以前は樹木も多かったが、その後は樹木が少なくなっている。②以前は木が多く町民の憩いの場所でしたが、現在は日影が少なく、ゲートボールの試合が終わると日影を探しまわる状態があるがどう思いますか。

比嘉まちづくり課長

現在広場

の周辺におきまして、高さ3メートル程度のサガリバナやサルスベリなどの植栽をしておりますが数が少ないことから、造園専門家のアドバイスを受けながら、黒木やガジュマル等を植栽していきたいと考えております。当面は建築物設置による日影の創生を検討していきたいと考えております。

方がいいのではないかとということ、その時は20%の率で設定しておりましたが、県の資料では南部が統一されてなかったため、当初の計画通り30%にしました。

町内における防犯カメラの状況と今後の施策は



石川農水環境安全課長

町域全

ての状況を把握する事は困難であります。東浜地区の一部の高層APなどに設置されている状況である。学校関係以外の町管理施設は合計31台。

質問 学校の出入り口だけでは不十分ではないか？

岡学校教育課長 それ以外のところについては、その必要性についても今後検討していきたい。

質問 関係諸機関と協議はしてきたのか？

石川農水環境安全課長 9月初めには東部消防に向き意見交換を行った。また、来月には西原町の生活環境安全課との意見交換会を行う予定。防犯監視カメラに特化しての協議は実際に

は行っておりません。今後与那原署・浦添署・与那原町・西原町との4者間で協議を進めていきたい。



防犯カメラ

市街化調整区域のMICEと町に合った見直し作業をもとめる

比嘉まちづくり課長

町全域の

518ヘクタールが都市計画区域で、その内約47%、245、9ヘクタールが市街化調整区域となっている。市街化区域への編入については様々な条件が付されているが、土地計画整理事業の実施や地区計画を定め、計画的

な市街化が確実に見込まれる区域については、市街化区域への編入を可能としている。国道バイパス周辺の運玉森と上与那原公民館南側の耕作地帯を市街地拡大検討地域と位置付け開発を実施したい事業者やまた、地主会などの事業推進の後押しを行って行きたい。

古堅町長

ただいまの質問、こ

れから将来に向けてのまちづくり、非常に重要なポイントになる。大変高いハードルだと思うのんびりした形では間に合いませんので、迅速に的確に情報確認、また地主の皆さんの意志も尊重しながら可能な限り前向きに取り組んでいきたい。

与那原大綱曳の「読本」を作成せよ

宮平生涯学習振興課長

与那原

大綱曳「読本」が必要ではないかと考えられる。補助金のメニュー、内容から想定、作成委員会が発足も踏まえ、早速検討に入りたい。

城間総務課長 確かに二課、一委員会で議論する事でもない。町を挙げて、これについては検討を行って行く必要がある。総務課も中に入っていきたい。

観光交流施設の音響設備利用(使用)を明確にせよ

宮平生涯学習振興課長

設備を

必要とする使用の場合は人員の配置が必要と考えている。使用者に現状回復の義務、損害賠償の義務を説明し、使用時にはオペレーターの配置を必須条件とする。

質問

どの団体であろうとも、

そういう者を採用しない、雇わないというのであれば許可しない、当然である。どうするか。

宮平生涯学習振興課長

規則の

方でしっかり定めていく。

その他の質問

●役場職員の健康管理と職務分掌における過重負担について。

与那原中学校グラウンド赤土飛散、 住民から苦言があるが対策は



岡学校教育課長

平成21年度に

整備工事を行っております。内容
といたしましては、飛砂対策とし
てクレー舗装といしまして、東小
学校にも同様の施工を行っており
ますが、粒子比重が重く、飛散し
にくい材質の施工となっておりま
す。しかしながら、現状では完全
に飛散を防止するには困難な状
況になっております。至急の対策
といたしまして現在、中学校のグ
ラウンド側にあります門扉、ブロ
ック塀の下部についてもブロック
塀の下に穴があいております。水
抜きのためですね。またグラウ
ンド側にあります門扉も鉄の間
隔が広くありますので、こちらを
ふさぐような修繕を行って対応

をさせているところであります。
今後も抜本的な解決に向けた情
報収集及び検討を行っていきたい
と思います。

与那原中学校グラウンド



大型MICE施設整 備推進委員会の内 容について伺いたい

上原サンライズ推進特命参事

大型MICE施設がマリントウ
ン地区に決定したことを受け、建

設する場所の諸条件を踏まえた
需要推計や、それに基づく経済波
及効果の推計を行い、MICE施
設の必要規模や整地に合わせた
配置仮案を検討いたします。建設
地の土地利用規制等の法的条件
の整備や交通アクセスなどのイン
フラ整備状況の整備、概算工費
や施設運営費の検討を行います。
もう1点は、民間活力を導入し
た場合のスキームの検討で設計
から建築及び運営までを一括し
て委託契約できないかの検討を
行っております。

MICE決定で水 路の環境整備が必 要と思うが考えは

大城上下水道課長

上下水道課

では毎年水路内の6カ所について
水質分析調査を実施しておりま
すが、環境水準を上回る数値が
検出されている現状にあります。
5年後のMICE運用開始迄に
は周辺水路が水質環境基準に沿
った快適に水と親しめる空間へと

つくり上げることが出来るよう
水環境の整備に向けて堅実に取
り組んでいきたいと考えておりま
す。

新里農水環境安全課参事

東浜

水路につきましては以前から近
隣住民より悪臭がすると苦情が
寄せられておりまして、水質に関
しても遊泳に適していない状況で
ございます。将来的には憩いの広
場も整備される予定であり、新し
い観光資源として水路は大きな
可能性があると期待しております。
す。次年度より水路の水質、土壌、
汚染源の調査分析に取り組んで
まいりたいと考えております。

上原サンライズ推進特命参事

実は西原町でも水路については課
題があるということで、住民から
苦情があるそうです。それを受け
まして、水質改善の観点から生活
環境安全課のほうと、さらに小波
津川の下流側に面している水路
の件ですので、これにつきまして
は土木課、そして港湾が関係しま
す都市整備課、この3課が連携し
て、さらなる水質浄化について努
めてまいりたいと思います。

「戦争法案」の国会での強行採決は許されない



質問

安倍政権は国民の圧倒的な反対の世論を無視して、衆議院で強行採決をし、参議院でも強行採決をした。戦後日本の原点は「二度と戦争はしない」ということです。沖縄戦から70年、今、日本は歴史の曲がり角にあると思うが、与那原町長としての所見を伺いたい。

古堅町長

戦争法案だという意見もあれば平和安全法制だという意見もある。賛否両論いろいろあるが、高度な政治判断が必要。これについては言及は避けたい。

質問

憲法9条の2項「国の交戦権はこれを認めない」ということを強調している。しかし今回の法案は交戦権を認めるんです。町長はどのような見解を持っている

か聞きたい。

古堅町長

これも賛否両論ある。私が違憲か合憲かという判断は責任があるものとしては答弁しにくい。

質問

今回の法案は集団的自衛権と後方支援の名のもとに実質的に海外での武力行使を認めていく内容になっている。これはやはり海外での人殺しを認めるということで明白に憲法9条2項に違反している。

新基地建設へ向けた 工事を再開強行

質問

県と集中協議のため1か月中断していた工事を再開強行した。安倍政権は沖縄の民意を一貫して無視し、民主主義を踏みこじることを続けている。この件に関して町長の所見は。

古堅町長

あの普天間基地はどうするんですかと国外、県外移設の見通しが立つのか、疑問が私にはある。

「しまくとぅばの日」

制定から9年目、普及活動は

質問

平成13年に県が「しまくとぅば県民意識調査」を実施して、普及推進計画で10年後話者85%に引き上げるとして、小中学生向けの読本を作成配布している。教育委員会としてどう活用しているか。

砂川教育指導主事

小学校5年生と中学校2年生に配布されている。県教委から活用例など提示もないことから読本の活用方法について具体的指示はしていない。



小中学生向けのしまくとぅば読本

学校、学年に任せている。学校教育での課題として、指導する先生がしまくとぅばを話せない現状がある。学校だけの取り組みでは進めない。

歴史、文化、伝統を活かしたまちづくり 町民と一体的な取り組みを

宮平生涯学習振興課長

御新下り関連史跡整備事業において検討委員会の実施、整備構想から計画策定を行う予定。整備計画

の策定段階で、町民の参画を図る予定。さらに整備完了後の史跡の活用に町民の参画を予定している。

全国学力テスト(2015年度)本町の 小、中学校の結果状況と課題は!



質問

全国学力テストの結果が先月公表されております。全国平均との差、沖縄県平均との差はどのような結果状況なのか伺います。

砂川教育指導主事

町立小学校

は5科目中、国語B、算数A、算数B、理科の4科目で沖縄県平均正答率を上回り、国語B、算数ABは全国平均を上回るよい結果となっております。町立中学校では5科目全てで県平均正答率を上回り、全ての科目で全国平均正答率との差が縮まっております。

質問

本町の小中学校の学力向上いろんな課題があると思いますが、今後の取り組み等どうお考えですか。

砂川教育指導主事

デジタル教

材や電子黒板を活用し授業の取り組みを進めて、思考力、判断力、表現力を育成する為に児童生徒がお互いに考えを話し合う場面を授業で取り入れ知識技能を活用する学習活動を取り入れ指導をしております。今後も学校、家庭、地域が連携し学力向上に取り組みむことが大切であると考えます。



本町の将来(5年後、10年後)のゴミ問題、ゴミ対策をどう考える!

質問

東部清掃施設組合について、1市3町構成後のごみ搬入状況と施設の処理能力に対する稼働率の状況どのようになっているのか。

新里農水環境安全課参事

南城市の全域及び八重瀬町が加入後

の平成26年度の稼働日数は308日、稼働率は84%となっております。

質問

ごみの量、今後も増え続けていくと考えられ、マيس関連施設等のごみの量、構成市町の人口増加等将来のごみ問題、ごみ対策をどのように考えるのか。

古堅町長

人口増加に伴うごみの増加、稼働率が84%というかな

与那原島ぐるみ会議の結成を 町長はどのようにお考えか!

質問

建白書を実現させる与那原島ぐるみ会議の結成総会が去る7月5日に開催され、普天間基地の閉鎖、撤去及び県内移設の断念を誓い、多くの町民が結集しております。この与那原島ぐるみ会議結成総会について町長はどのような思いなのか町長の考えを伺います。

古堅町長

資料を見て皆様の建白書、新基地建設断念に向けての決意というのが非常に伝わってまいります。沖縄のこれから先も戦

り高い率であり二元化の取り組み既に会議を進めておりまして、大型マيسについては建設事業主体は県で、県と一緒に取組みを進めていくと特にマيسが大きなごみの量が出るだろうとの想定の下で強く申し入れてありますので、それなりの取り組みが開始されると期待しています。

争が起こらないように平和国家を維持していく、新基地を建設させないという意味では、非常に大きな意義のある結成総会だろうと思います。私は本心から新しい基地は作ってはいけない気持ちも持っており、これも本音でございますし、70年続いてきた日本国の平和、長い歴史の中で沖縄がたどってきた道、これは無視をしてはいけないと、その辺まで掘り下げてしっかり考えていきたいと思っております。

プレミアム商品券3割のプレミアムと購入額の決定は



比嘉企画観光課長補佐

2月の

商工会との会議の中で、今回は全国的な実施になることから他市町村との差別化をすることにより商品券にお得感を出すため設定しました。購入額は、新たな消費喚起につなげることを目的としたものであり、世帯一人当たり10冊まで購入できれば普段買い控えている商品の購入にも繋がるといふ結論に達しました。

町民に平等に行きわたったか、不正購入のチェックは

比嘉企画観光課長補佐 購入専用はがきを送付したのが7,904世

帯、これに対し購入できた世帯は890世帯で割合で11%程度で、平等に行き渡ったとは言えない状況です。また不正購入が2件、世帯人数よりも多く購入されたケースが見つかり未使用分の返還をしていただきました。

回収率と効果は

比嘉企画観光課長補佐

9月28

日時点での回収率は金額で72%、商品券が使用できた店舗が209店舗に対して134店舗、64%で建設業、自動車修理関係で使用され効果を上げております。また、大型店舗で34%の使用、小売店舗で66%の割合になっております。



与那原町網がる商品券

MICE施設について

古堅町長

サンライズ推進協議

会の会長として、大型MICE建設推進委員会に参加をして、全ての部局を統合した横断的な組織づくりを強く申し入れたところ。町の立場は、施設というより町民の安全、安心、将来の発展、国際観光都市としての役割を担うべきまちづくりが基本であると考えており、その視点からどう活用し、東海岸サンライズの無限の可能性を引き出せるか視点をその辺において発信し、土地利用計画も進めていきたいと考えております。

台風時のごみ収集は

新里農水環境安全課参事

暴風

警報発令中はごみ回収業務を中止する。暴風警報が解除されてから2時間後回収業務を開始する。ただし午前10時までに解除されない場合は終日回収業務を行わない。回収業務の最終判断を当



日午前6時30分とし、気象台の情報をもとに決定次第、各区放送、広報車、ホームページ等で周知を図っています。

大綱曳、旧暦開催の検討は

比嘉企画観光課長補佐

現在のよ

うに旧暦6月26日直後の日曜日に変更になったいきさつは、平日に実施した場合、仕事の都合等により参加が難しいなどで現在の形になっております。しかしながら、実際旧暦で開催している糸満大綱曳などもありますので、平日開催においての実情や問題点の確認、実行委員会等関係各所に聞き取りを行い検討してまいりたいと思います。

大型MICE決定で、東浜Bブロックの土地利用の見直しは



質問 業務用地沿道部分の販売方法と販売時期は。

比嘉まちづくり課長

内側部分

の住居系16筆については、現時点で完売となっています。沿道部分は、大型MICE施設建設を受け、土地利用を再検討し販売と時期については、沖縄県と今後協議を行っていく予定となっています。

質問 販売や土地利用にあたっては、与那原町の意向、要望に沿った形で出来るのか。

比嘉まちづくり課長

施設建設

に伴う効果を最大限にするための土地利用を行いたいと沖縄県に伝えており、本町の意向に沿った形で分譲が出来るものと考えています。



東浜Bブロック分譲地

質問

大型MICE施設決定で

Bブロックが今後、町の発展に向け、さらに貢献できるような地区計画の見直しなど、これまで以上に県としっかり協議をしていく必要があると思います。

古堅町長

港湾計画の中でどう

いう形で最大限に活用できるか、与那原町の考え、県と一緒に将来計画を練り上げていく形になっており、ぜひそういう方向で進めていきたい。

「観光客受入に係る交通状況調査事業」の事業費と事業目的は

山城企画観光課長補佐

事業費

は約2千4百8万円、観光客の受入態勢の整備を行うことを目的として、交通体系の現状の調査を実施し、その課題を抽出する事業となっています。

質問

課題の解決に向けて施策

対策等、今後どのように実施されていくのか、また観光産業にどう活かしていくのか。

山城企画観光課長補佐

課題と

して観光資源が不足している事とMICE施設に係る開発などで町内のほとんどの道路で混雑が発生するとなっている。課題の解決に向けては、観光ガイドマップを活用したPR活動や情報発信が必要であり、交通については、道路交通網の改良、新たな公共交通の検討が必要だと考えています。次年度において交通調査のデータを用いて交通計画の作成に取り組みたい。

質問 これだけの費用と日数を使った観光関連事業、費用対効果が出せるように最大限活用し観光に活かしていただきたい。

「大綱曳のまち」宣言後、町の発展に繋げていく事業何か検討しているのか

比嘉企画観光課長補佐

旅行会

社と提携し全県に向けて大綱曳のバスツアーや、メディアを活用してのPR活動等実施しました。また来年は「日本のまつり」という番組で大綱曳を取り上げることとなっており、全国的にアピールできる機会になるかと思っています。

その他の質問

● 事業費と事業目的について

- ①「東浜水路活用調査及び観光振興計画策定事業」
- ②「観光計画実施計画の基礎調査事業」

マイナンバー制度とは！



質問

赤ちゃんからお年寄りまでの方々に12桁の番号を割り振る社会保障と税の共通番号、マイナンバー制度が生涯にわたって使う制度として10月から国民への通知が始まり来年1月から運用開始されます。

①どんな制度か、メリットデメリットは、②個人番号カードの普及促進、制度の周知徹底等の取り組みは、③情報セキュリティは大きな課題その対策は、④マイナンバー制度導入のスケジュールを伺う。

城間総務課長

個人の情報を同一人の情報であるとの確認を行う基盤であり、社会保障、税制度の効率性、透明性を高め国民にとって利便性の高い公平公正な

社会を実現する制度です。

①メリットは添付資料、所得証明書、住民票の書類の準備が不要となり、複数の窓口を訪れる必要がない。デメリットは、個人情報漏れの危険性が挙げられます。②制度の周知は4月号の広報より9月号の広報、マイナンバーに関するチラシを全世帯配布し個人番号カードの利便性について記載を行っています。③セキュリティ対策は機械的対策よりも人的対策が重要となり、システムへの外部から使用する外部記憶装置の管理、データ暗号化も行っております。④スケジュールは、10月5日から世帯ごとに住民票の住所へ簡易書簡で個人番号カードが郵送され、同封されているカードの申請書へ本人の顔写真を張り返信用封筒にてポストへ投函すればカードが作成され、平成28年1月から役場住民課にて無料で受け取ることができます。

質問

周知徹底をしっかりと取り組んで頂きたい。

町内地域循環バス導入を



南城市のおでかけなんじい



中城村の護佐丸バス

質問

高齢者支援の一環として小型バス（ワンボックスカー）やタクシーを運行するデマンド交通等の進捗は。

宮城福祉課長

次年度から行います。総合事業とあわせて、高齢者の生きがいづくりの一環として交通手段の確保ができないか検討する。

質問

これからの社会は高齢化社会、団塊の世代がきますので今後地方自治体が主体となって導入の拡大が目指されています。実証実験をやつてその後導入に可能かもやつて頂きたい。

MICE決定後の進捗は

質問

①建設工事はいつ頃始めるのか、②決定後の進出企業ホテル等の要請活動、③ビジョンに対応する人材確保は必要と思うその考えは。

上原サンライズ推進特命参事

①MICE施設整備推進委員会終了後、基本実施設計を行い平成29年度建築工事着手し、平成30年供用開始、②宿泊施設等の誘致、合同説明会今年中に実施したい。③有識者等も含め検討する。

その他の質問

- ①いじめによる不登校何人？
- ②安全対策ガードレール設置を

再度問う MICE誘致決定に伴い 一括交付金と合わせた政策調整官の起用を



照屋副町長

まず一括交付金から始まり、地方創生それからMICE決定ということで町長からもそのような人材を確保すべきじゃないかということで話し合いも議論もしていますが当然のことながら、誰でも良いというわけでもなく、行政経験があるということだけでもなく我々としては高度な技術、技能を持った方、それからもう一つ付け加えるならばいろんな人材を持った方、MICE、地方創生、一括交付金をうまく絡めながらまちづくりとリンクさせていくような方になるうかと思えます。理想の人材としては非常に高いものがありますが、しっかりとその人材を確保できるように

努力していきたいと思えます。

質問

与那原という町も5年から10年では完成された魅力を発信していけるすばらしい町ができ上がってくると認識しています。副町長の答弁のとおり高望みをすればするほど人材は少なくなりますます全てがそろった人材というのはなかなか探せないだろうと思えます。執行部の皆さんもいろいろな問題をかかえて努力されていると思います。それも含めて皆さんが仕事がいやしくなる環境づくりのできる人材を見つけていただきたい。

今後も今まで通りの陸上競技大会を続けるのか!!

宮平生涯学習振興課長

今年度の参加区は、13区中8区のみの参加となっております。競技によっては1名のみのエントリーで競技を行うなど、閑散とした雰囲気であったと思っております。今年度のみな



らず、ここ数年同じような印象を受けており、町体育協会におきましても、役員を対象にアンケート調査を行っております。多くの指摘事項が上げられており、開催方法も含めてしっかりと取り組みを議論すべき時期に来ていると考えております。

質問

4年前にも同様な質問をしましたが全く改善が見られないどころか逆に衰退した状況が見受けられる。それと陸上競技は本来、町代表を選考する場所であるべきだが大会に参加されず町の代表になられてる方もいると聞いているが、その整合性は。

宮平生涯学習振興課長

選考会を兼ねた競技大会ですが選考会に参加せずに上部大会に出ている

その他の質問

● 中学校、赤土流出について。

という状況はあります。専門的に陸上を行っている競技者はグラウンドの状況に応じて本戦に出場するという話を聞いております。

要望 今後競技大会としての維持は大変厳しいと思う。ある意味スポーツイベントとして位置付ける子供から高齢者までが参加できる方法も考えて議論してほしい。



沿岸へ流れ出る赤土

小学校の校区割はどのようにになっているか



質問 現状と取り組みは？

岡学校教育課長 平成26年度に

町立学校適正審議会を立ち上げ検討を行っていましたが、現在、審議が中断している状況。その理由としては、学校適正規模を判断する上で非常に重要となる人口推計の前提条件が定まらない事が要因。MICE施設の建設が決まり、それに伴い埋め立て地区の用途見直しが議論されているところであり、用途変更となると人口推計に与える影響は大きい。ため、再度人口推計を行い、創生総合戦略人口ビジョンとの整合性も図りなが

ら進めていきたい。

質問 MICEが決まって人口

形態が色々変わるのも分かるが、子供達には正直関係ないのでは。与那原小学校ではプレハブで授業をしている学年もあり、東小中学校では空いている教室もある。学習面、環境面も含め本当に両校では平等性がとれているのか。

岡学校教育課長 Bブロックの

半分が宅地になるのか、それ以



教室数の問題で建設されたプレハブ校舎 (与那原小学校)

外の用途になるのかで非常に人口形態に変化が出ると考えております。人口推計というものが今後の町立学校の適正規模を判断する上では非常に重要だと考えております。

質問 現在でも300名くらいの

児童差があり、当初の人口推計でも平成33年では300名くらいの児童差がある。今で手を打つべきでは。

岡学校教育課長 町長部局から

受けている情報内容としましては、年内には用途が決まるだろうというふうな情報提供を受けている。それとともに人口ビジョン、前提条件のすり合わせを行っている。それを整理し、速やかに人口推計を再度行っていく、適正規模審議会を再開したいと考えております。

意見 今の流れでいくと多分、

次年度も決まらない。2、3年かかるかもしれないという返答に聞こえる。後手後手に回っている感じの中、対応できるような検討委員会を持つて頂きたい。

MICE施設の 全体的な進展は

質問 ホテルの用地や企業に関

しては色々聞くが、商業に関しては先が見えてこない。どういった考えを持っているのか。

上原サンライズ推進特命参事

現在、マリーナの北側、きらきらビーチの野球場側、そこをホテル、商業施設の建設地として確保できないかということで県と協議をしているところ。実際MICE施設にはホテルと、専門店の商業施設は必要な施設になっておりますので、誘致活動をしておりますが、現在具体的な企業名はまだ出ておりません。今後、も精力的に誘致活動に取り組んでまいりたいと考えております。

その他の質問

●ひと・もの・しごとに関する地方創生予算に対する各課の取り組み予定事業は？
●軽便駅舎の今後の運営方法をどのように考えているのか。

集団的自衛権、個別的自衛権について町長の見解は



時の偽政者は戦争政策を進めるにあたり平和を唱える。戦前は東洋平和のためと称し第二次大戦へ突入した。今日は安倍内閣のもとで集団的自衛権に関し外国に出て戦争が出来る法案を国民多数の声を無視し、国会で強行採決をした。町長は日米同盟をどう捉え、集団的自衛権と個別的自衛権をどう解釈しているか。

古堅町長

戦後70年、日本の平和維持は戦力を持たないと世界に発信する憲法と日米同盟のおかげである。中国が大国となり尖閣問題、マスコミ報道等を見ても脅威であり有事の際は個別的自衛権で対処すべきと思う。集団的自衛権は平和法案、戦争法案と

賛否両論あり、なんとも言いえない。できるだけ自衛隊が外国に行つて戦争をしてほしくない。

質問

東西の冷戦抗争がなくなり日本、中国は観光、経済交流が

盛んで脅威論と相反している。私達が唱える戦争法案呼び名は大多数の国民の声であり、理に叶っている。建白書実現、9条を守る町長の今後の姿勢に期待したい。

見直すべきだ。

照屋副町長

町と職員の負担額がどうか、16億の正味財産を持つ必要性があるか確認したい。

沖縄県市町村職員互助会があるが趣旨と負担金額はどうなっているか

城間総務課長

職員の福祉保健の増進、各種祝いの給付、レクレーション等職員の給料月額1,000分の10、町の負担額は会員の給料月額1,000分の5の負担で平成26年度で会員総額約441万円、町の負担額は220万円、合計661万円となっている。

3月議会でのまち屋対策の質問で商品券等で対応する約束はどうなっているか

比嘉企画観光課長補佐

今度の事業は消費喚起と商工会が促進であり今後何らかの対策を講じる。

質問

まち屋は地域に果たす大きなものがあり商品券の実施にあたり、地域の商店が参加できるようにと答弁している。商工会からの申請書はどこが作成したか。

比嘉企画観光課長補佐

まち屋



町内のまちやぐわー

に訪問したが低い客単価の理由で辞退している。交付申請書は町で作成した。

質問

商品券取り扱い参加料が個人13,000円、法人24,000円である、根拠は何か。

比嘉企画観光課長補佐

商工会が事業主体であり、その額は商工会に加入する金額であり、商工会加入、未加入者の公平を図るためである。

質問

この事業は加入促進のためなのか、商工会に加入していようがいまいが全町の商工業者育成でなければならず、町の態度は納得できない。

今までの観光関係に関する答弁を問う



質問

軽便駅舎については、限りなく維持管理費はゼロに近い数字にするという約束。我々議会としても駅舎に関しては飲食を含めた形などいろいろな運営方法を提案しているが、次年度も展示方式だけで運営していくのか。いつまでに、どのような結果内容を得て、現在の手法を変更する協議をするのか。

古堅町長

軽便駅舎は外溝工事が着工したばかりで、完成するのが今年度いっぱい。私はこれからだと思うのです。世界各国からMICEに参加される方々、地元与那原の伝統と文化、アフターMICE、これらの1つの大きな核になるであろうと私は今予想している。ですからこれを完

成させて、その後どういう形の仕組みにするか、いろんな角度から真剣に議論を掘り下げて、施策を講じていかなければいけないと思っています。

意見

展示施設だけで運営していくのかという判断をご検討いただけないかという議論をしているつもりですが、MICEが来るまではという話ですから、非常に残念であり、非常に疑問に感じるところではある。今後また議論をさせていただければと思います。

平成26年度～27年度
軽便与那原駅舎展示資料館入館料実績

月	入館料 (円)	参考：入場者数（8月末時点）			
		町内	町外	県外	合計
2	0	1,148	2,036	231	3,415
3	32,000	351	399	32	782
4	27,700	99	317	35	451
5	42,100	239	366	118	723
6	26,000	141	210	28	379
7	9,900	102	154	10	266
8	19,100	178	190	31	399
合計	156,800	2,258	3,672	485	6,415

※平成27年8月30日現在

児童福祉に対する 今後の取り組みは

質問

待機児童の体制がどのようになっているのか、そして今後の保育所への関連予算は。

伊集子育て支援課長

今年度は

コスモス保育園の増改築及び、阿知利保育所の増築で35名の定員増を図ります。さらに、現在運営している認可保育園の定員見直しを協議中で、各園10名程度の増員を求めているところであり、約60名の定員が増える予定となっています。また、平成29年4月の開所に向け、100名定員とする1園の創設が決定していることから、平成29年までには213名の保育が確保されるという事になっています。

上原財政課長

保育所に係る運営費や予算、それについては今後増加していくというシミュレーションを子育て支援課から数字を頂いております。その財源をどう確保していくのが今後の課題となっていきます。その課題

MICE施設完成後の デメリットに対する 対策は

上原サンライズ推進特命参事

ごみ処理問題につきましては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物の減量、その他適正な処理の確保等に関し、地元市町村の施策に協力していく方向で検討しているそうです。騒音対策としては、施設の防音対策をする事が検討されております。一時的な渋滞問題につきましては、県と連携し、新たな公共交通の検討などに向け取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問

● 本町のここ5年の予算伸び率、伸びた金額、職員数の増減はどのようになっているか。

をどう克服していくかの議論をこれからやるという事で担当課と話しております。

公共工事期間見直しで職人不足解消を



全国的に土木建設業の職人さんが不足しております。2020年の東京オリンピック会場建設で沖縄県もさらに職人が不足するであろうと言われています。それを想定して今回この質問をしました。

質問 土木建設業の悩みは知っているか？

比嘉まちづくり課長 効率よい工事の受注。年度の早い時期に公共工事を受注し、工事が完成に至れば年度の後半において別工事の受注が可能となり、年度を通して効率的な受注ができるようになります。

質問 一カ月でも早い受注が出

来れば、業者からすると民間の工事が増え、経済効果につながっていくのです。それも今回のポイントです。工事の早いスタートを切るための解決策はないのか？

比嘉まちづくり課長

職員も1人あたり5、6件の工事を発注します。1人の職員が道路の設計から用地買収、入札、契約業務に至るまで担当しており、多種多様の業務をこなしておりますので、なかなか4月、5月での発注にいたっていないのが現状となっております。

質問 担当職員が毎日遅くまで

残業して、風邪やインフルエンザでも出ないといけない状況です。もし倒れてしまった時、他の担当も忙しい、明日からの引き継ぎも無理です。そうなると誰に迷惑がかかりますか？その段取りを組んでいる業者に迷惑がかかります。



那覇市は工期が遅れてしまったために、税金のペナルティーをうけています。与那原町は何のために建設工事の受注をしているのか？大事な所には予算をかける。担当者を最低でも1人増やしていただきたい。

照屋副町長

一人採用するのに300万〜400万円税金を投入する事になります。大型MICの決定、一括交付金、地方創生

と大きなものがある中で、職員をどのように維持していくか、あと何名採用するのか、今後見込まれる工事も含め慎重に考えてまいりたいと思います。

要望 1カ月でも早く工事のスタートが切れる努力を行っていただきたい。

その他の質問

- 廃油リサイクルで経費節減を
- 正しい食、健康について



学校給食のようす

行政視察受入

「議会活性化への取り組み」をテーマに徳島県東みよし町議会 様、埼玉県北本市議会(会派みらい)様がそれぞれ10月1日(木)、10月30日(金)に与那原町議会へ行政視察研修のため訪れました。

両市、町ともに本町が平成25年に制定した「議会基本条例」を中心とし、そのほかに議員定数削減の経過、議会報告会の取り組みなどについて本町議会議員より説明を受けました。説明後の質疑応答、意見交換会ではテーマに限らず、多岐にわたり活発な意見交換がなされました。

このような機会を持つことは、本町議会にとって他市町村議会との交流、情報交換の場となることから非常に有意義であるため、積極的に受け入れを行っています。

徳島県

東みよし町議会 様



埼玉県

北本市議会 会派みらい 様



一般会議

去った10月19日(月)に本町議会議員と与那原町民生委員児童委員との意見交換会が一般会議として開かれました。本町の民生委員児童委員が抱える問題として、民生委員のなり手不足、民生委員の活動内容が町民に知られていないことが挙げられ、これに関して意見交換がなされました。

議員 なり手不足の解決策として、報酬を与えるということの検討も必要でないか。

民生委員 法律上無償であるとの規定があるため難しい。仮に報酬があることでなり手が出てくるかもしれないが、民生委員はボランティア精神が第一で



民生委員児童委員の皆さん

あるため、報酬目当てでやるような人は民生委員として続けていくことは出来ないと思う。

議員 なり手不足の解決策として、必ずしもその地区に居住している人に



民生委員児童委員協議会 会長の石原氏

※記録より一部抜粋して掲載



研修の中で具体的には

次のような質疑応答がなされました

※一部抜粋して掲載

質問 議会広報紙(議会だより)の発刊に当たり、どのような点を重視されているか。

答 与那原町では広報常任委員会を設置し取り組んでいる。常任委員会とすることで議会の中でも広報を重要な位置づけとしている。

質問 議会報告会を開催しているが、その効果と課題はあるのか。

答 現在は一部で議会の活動内容を報告し、二部で参加者との意見交換を行う二部構成で開催しているが、二部構成とすることにより、議会からの一方的な発信の場ではなく、参加者の生の声を得ることのできる場ともなっている。課題としては、参加者数が少ないため、開催日時、周知方法等を検討する必要があると考えている。



会議形式での進行のようす

やつてもらおうのではなく、地区出身者も対象に含めてはどうか。

議員

● 民生委員の活動内容に対してきつい、厳しいといったイメージで誤解があるのか断れるケースもある。その辺りの誤解を解いていけば解決できるのではないか。

● 報酬が難しいのであれば、活動費の金額を上げることではないか。



本町議会議員

● 各地区の評議員会で民生委員の募集について取り上げてもらい、議論していくべきではないか。

民生委員 様々な貴重な意見をいただきありがたい。民生委員の活動は苦しいものではない、楽しいものであるということを知っていただきたい。それを踏まえた上で議員の皆様には活動内容の周知、なり手の呼びかけのご協力をお願いしたい。

本議会では、町民の皆さんの希望に柔軟に対応するため、議会と住民がいつでも意見交換することができる一般会議を設置しています。

平成27年 第3回定例会 議案等賛否一覧表

	議案名	議員名														結 果
		識 名 盛 紀	船 谷 政 喜	山 口 修	松 長 康 二	比 嘉 徳 雄	上 江 洲 安 昌	当 真 聡	喜 屋 武 一 彦	田 中 直 子	津 波 弘	上 原 晃	我 謝 孟 範	仲 里 司	城 間 盛 光	
議 案	同意第3号	監査委員の選任について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意
	議案第42号	与那原町の督促手数料及び延滞金徴収 条例等の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第43号	与那原町手数料徴収条例の一部改正について	—	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
	議案第44号	東部清掃施設組合の共同処理する事務中、し尿処 理施設の設置及び管理運営に関する事務の廃止 及び加入市町村の変更に伴う財産処分について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第45号	与那原町観光交流施設 音響・照明設 備業務請負契約について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第46号	与那原町観光交流施設設置及び管理運 営に関する条例の制定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第47号	与那原町個人情報保護条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	退	○	○	○	退	○	○	○	原案可決
	議案第48号	平成27年度与那原町一般会計補正予算(第3号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第49号	平成27年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第50号	平成27年度与那原町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第51号	平成27年度与那原町水道事業会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第52号	平成26年度与那原町水道事業会計の決 算に伴う剰余金の処分について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第53号	地球温暖化を防止するための循環型社会形成 事業(防犯灯LED化工事)請負契約について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議案第54号	港東浜線橋梁下部工事請負変更契約について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
認 定	議案第55号	平成27年度与那原町一般会計補正予算(第4号)	—	○	○	○	○	退	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
	認定第1号	平成26年度与那原町一般会計歳入歳出決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
	認定第2号	平成26年度与那原町国民健康保険特別 会計歳入歳出決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
	認定第3号	平成26年度与那原町後期高齢者医療特 別会計歳入歳出決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
	認定第4号	平成26年度与那原町公共下水道事業特 別会計歳入歳出決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
陳 情	認定第5号	平成26年度与那原町水道事業会計決算の認定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
	陳情第7号	県産品の優先使用について														採 択
	陳情第9号	公共工事発注に際しての事業用自動車 (緑ナンバー)使用に関する陳情														採 択
提 出 議 案	陳情第14号	健康で文化的な最低限度の生活を保障する 立場で「生活保護基準引き下げ」「住宅扶助、 冬季加算の引き下げ」中止を求める陳情書														採 択
	委員会提出 議案第8号	健康で文化的な最低限度の生活を保障する 立場で「生活保護基準引き下げ」「住宅扶助、 冬季加算の引き下げ」中止を求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議員提出議案第4号	与那原町議会傍聴規則の改正	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議 案	議員提出議案第5号	米軍H60ヘリコプター墜落事故に関する抗議決議	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議員提出 議案第6号	辺野古新基地建設工事再開に抗議し、 新基地建設断念を求める意見書	—	退	欠	○	○	○	退	退	退	○	○	○	退	原案可決

平成27年 第3回臨時会（11月2日） 議案等賛否一覧表

議 案	議案第56号	与那原町東浜水路憩いの広場造成工事 請負契約について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	可 決
	議案第57号	港東浜線橋梁上部工工事(1工区)請負 契約について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	可 決

※ ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 早…早退者 遅…遅参者 ※ 議長は裁決に加わらないため—で表示

よなばる議会だより 108号の訂正について

平成 27 年 12 月 15 日発行のよなばる議会だより 108号におきまして、下記のとおり訂正がございましたので、お詫び申し上げます。

P 20 議案等賛否一覧表 松長康二議員の

議員提出議案第 6 号「辺野古新基地建設工事再開に抗議し、新基地建設断念を求める意見書」の欄について、

「○」となっていますが、正しくは「退」となります。